

# 「MIYAZAKI FOOD AWARD 2024」

## 実施概要

「MIYAZAKI FOOD AWARD(みやざきフードアワード)」は、本県の優れた農林水産物等を活用して開発された新商品を審査・表彰し、販路開拓につなげていくことで、フードビジネスの更なる振興を図ることを目的として開催するものです。

昨年度は、42 商品(32 事業者)の応募の中から 20 商品(20 事業者)が最終審査に進み、最優秀賞 1 商品、審査員賞 9 商品が表彰されました。

チャレンジ精神を持って開発された新商品の PR の場とするとともに、表彰された商品については、審査員を含め、様々な販路につながる可能性があります。

皆様からの応募を心よりお待ちしております。

### 1. 開催概要について

#### (1) 主催

宮崎県

#### (2) 応募要件

次の要件を全て満たす商品であること。

- ① 宮崎県産の食材を用いた商品であること。
- ② 宮崎県内の事業者又は団体（法人の場合は県内に本店があること。個人事業主の場合は県内に主たる事業所があること。）によって企画又は加工・製造した商品(※下記⑦参照)であること。
- ③ 令和 5 年 4 月 1 日以降に開発・改良された商品であること（4 月 1 日以降に開発等し、販売している商品を含む。）。

#### 【具体例】

水産練り製品、肉加工品、乳加工品、野菜・果実加工品、油脂食品、嗜好食品、調味料、菓子類、冷凍食品、レトルト食品、缶詰食品、びん詰め食品、インスタント食品、飲料（アルコール含む）

- ④ 一般消費者を対象として販売する商品であること。
- ⑤ 食品表示法、不当景品類及び不当表示防止法、計量法等関係法令に違反しない商品であること。
- ⑥ 生産物賠償責任保険（PL 保険）に加入していること（PL 保険未加入の事業者にあっては、商品販売開始時までに PL 保険に加入すること。）。
- ⑦ その他

- ※ 1事業者・団体につき、3商品まで応募可能とする。
- ※ 開発中及び改良中の商品でも応募可能とする。ただし、最終審査会までに完成させること。
- ※ 商品を企画又は加工・製造した宮崎県内の事業者又は団体自身が応募すること。
- ※ パッケージデザイン・容器・容量等の変更のみの商品については改良と認められない場合がある。

(3) 応募費用

無料(ただし、商品開発及び審査会に要する諸経費については各自で負担すること。)

(4) 募集期間

令和5年11月9日(木)から令和6年1月5日(金)まで

(5) 応募方法

次のいずれかの方法により応募すること。

なお、複数の商品を応募する場合は、必ず1商品ごとに応募用紙を作成すること。

① メール

公式ホームページ(www.miyazaki-foodaward.com)より「応募用紙」をダウンロードし、必要事項を記入の上、本実施概要の「6.問合せ先」に記載する「ひなたMBA(フードビジネス部門)事務局」宛に令和6年1月5日(金)までにメールで提出すること。

※ データ容量が25MBを超える場合は、「ファイル転送サービス」を利用し送付すること。

② 郵送

公式ホームページ(www.miyazaki-foodaward.com)より「応募用紙」をダウンロードし、必要事項を記入の上、本実施概要の「6.問合せ先」に記載の「ひなたMBA(フードビジネス部門)事務局」宛てに郵送すること。

令和6年1月5日(金)必着

(6) 実施スケジュール

令和5年11月9日(木) から 令和6年1月5日(金)	募集期間
令和6年1月中旬	一次審査

令和 6 年 2 月 5 日 (月)	最終審査会
--------------------	-------

## 2. 審査について

審査は、一次審査と最終審査の 2 段階で実施する。

### (1) 一次審査 (書面審査)

#### ① 審査概要

一次審査員が、全ての応募商品について書面で審査を行い、最終審査に進む商品 (最大 20 商品) を選定する。

#### ② 審査基準

応募要件を満たす商品について、下記の評価項目に基づき、総合的に審査する。

評価項目	説明
商品開発のストーリーと商品の特徴	商品開発に至った経緯や製造者の想いなど、購入者にとって魅力に感じるようなストーリーがあるか。原材料や製法等に特徴があるか。
利用シーン (ターゲット)	いつ、どこで、誰が、どのように食する商品なのか、利用シーンが明確か。
商品及びパッケージのデザイン	商品そのものやパッケージのデザインが、商品イメージと合致しているか。わかりやすいか。オリジナリティがあるか。
販売価格	商品内容や量に対し、販売価格が妥当か。
市場性	商品に対して、一定程度以上の市場規模及び十分なニーズがあるか。または、新しい市場を造っていく可能性が感じられるか。

#### ③ 審査員

ひなた MBA(フードビジネス部門)講師及び関連機関等の有識者

#### ④ 審査結果通知

審査結果については、1月22日(月)までにメール又は電話にて通知する。

なお、最終審査に進む事業者・団体については、最終審査に関する説明会(オンライン)に必ず参加すること。

説明会予定日：令和 6 年 1 月 25 日(木)又は 26 日(金)のいずれかに参加。(約 40 分程度)

※ 1 一次審査の結果に関する問い合わせは一切受け付けない。

※ 2 説明会の開催日時及び参加方法等の詳細については、審査結果と併せて通

知する。

(2) 最終審査会

① 審査概要

最終審査員が、商品の試食及び事業者のプレゼンテーション内容により審査を行う。

② 審査基準

最終審査員が、下記の評価項目について新規性や販売可能性等の観点から総合的に審査する。

評価項目	説明
商品開発のストーリーと 商品の特徴	商品開発に至った経緯や製造者の想いなど、購入者にとって魅力に感じるようなストーリーがあるか。原材料や製法等に特徴があるか。
利用シーン（ターゲット）	いつ、どこで、誰が、どのように食する商品なのか、利用シーンが明確か。
商品及びパッケージ のデザイン	商品そのものやパッケージのデザインが、商品イメージと合致しているか。わかりやすいか。オリジナリティがあるか。
販売価格	商品内容や量に対し、販売価格が妥当か。
市場性	商品に対して、一定程度以上の市場規模及び十分なニーズがあるか。または、新しい市場を造っていく可能性が感じられるか。
味	味は美味しいか。

③ 最終審査員

県内外のバイヤー等8名程度

④ <最優秀賞>

- ・ 最終審査員の合計点数が最も高い商品を「最優秀賞」として表彰する。

<審査員賞>

- ・ 最終審査員が、今後自社で取り扱いたい商品として選定した商品（最終審査員1名につき最大2商品まで）について、「審査員賞」として表彰する。

### **3. 最終審査会の日時及び会場等**

- (1) 開催日時  
令和6年2月5日(月) 9時30分から16時30分まで
- (2) 会場  
ホテルニューウェルシティ宮崎2階 雲海・高千穂
- (3) プログラム  
詳細が決まり次第、公表する。

### **4. 応募に際しての留意事項について**

- (1) 個人情報の取扱いについて  
応募時に提出・通知いただいた個人情報については、事務局が本事業の実施に必要な範囲において管理・利用する。
- (2) 最終審査会への参加等について  
一次審査(書面審査)を通過した事業者・団体は、最終審査会に参加するとともに、応募商品のサンプル提供(試食用・展示用)を行うこと。また、原則として、最終審査会の開始から終了まで、全体を通して参加すること。  
なお、最終審査会への参加、展示等において必要となる交通費・輸送費等の費用は全て応募者が負担すること。
- (3) 著作物の提供について  
自社(店)のロゴデータや応募商品の画像等の著作物を提供すること。提供いただく著作物は、県及び本事業のホームページや本事業を取り上げる各種メディア等での情報発信の範囲で県が使用することができるものとする。

### **5. 最終審査商品・受賞商品の取扱いについて**

- (1) 最終審査に進んだ商品については、県及び本事業のホームページや各種メディア等で紹介する予定である。
- (2) 受賞商品については、商品の販売の際に、受賞マークを使用することができるものとする。

### **6. 問合せ先**

ひなた M B A(フードビジネス部門)事務局(株式会社 Katatium 内)  
住所: 〒880-0012 宮崎県宮崎市末広 2-1-6

TEL : 070-3782-3829

E-mail : [info@miyazaki-fba.com](mailto:info@miyazaki-fba.com)

受付時間：平日 9 時～18 時（年末年始（12/29～1/3）を除く。）